

千葉県南房総市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京駅～南房総市富浦(とみうら枇杷倶楽部)95分 □電車の場合:JR東京駅～JR岩井駅105分		
本地域の概況	□千葉県の最南端に位置し、西には東京湾、東と南は太平洋と3方を海に囲まれ、海岸線は南房総国定公園に指定されています。 □人口約3万7千人(令和3年1月1日現在) □根幹産業は農業・水産業に加え、リゾート地域としての要素を活用し観光に結びつけ、従来の観光から転換し、通年型観光・滞在型体験観光を図っています。 □世界及び国全体の経済構造の変化など、社会的要因により若者の流出が続き、少子高齢化が顕著となっています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	10校	中学校	23校	高等学校	0校	0件	千葉県千葉市(同一県内)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:地引網体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	昔ながらのスタイルの漁を再現。獲れた魚の説明や漁法の歴史に至るまで色々な話を聞くことができます。獲れた魚は食育として責任を持って食します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月～10月
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	大人4,000円・小人(小学生以下2,000円(税込))/1名		



メニュー2:干物づくり体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・文化・芸術		
実施概要	包丁の使い方を習い、魚を包丁で開き塩水に浸し、天日で干して干物を作ります。出来上がった干物は後日学校に送られ、お土産になります。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	500人
最低価格	2,200円(税込)/1名		



メニュー3:房州うちわ作り体験

体験の分類	交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	日本のうちわの三大産地のひとつとして数えられる南房総。伝統工芸品のうちわづくりの工程の一部を民宿の主人が指導する。お土産としても人気がある。		
対象学年	小学校低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	1,500(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	漁船遊覧、堤防釣り、海女体験、ビーチコーミング、サーフィン教室、野菜収穫体験、花摘み、田植・稲刈り体験
屋内で実施するメニュー	貝クラフト作り、竹細工作り、ガラス細工作り、味噌作り、郷土料理教室、餅つき体験、
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.cm-boso.com/about_nature2.html
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	不可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他	岩井地区は日本有数の民宿の数を誇っており、狭いエリアに密集して約50件もの民宿が存在し、分宿が可能。修学旅行の受入は約30件が実施している。				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 200人 民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)300人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	(一社)南房総市観光協会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0470-28-5307	E-MAIL	info@cm-boso.com
	住所	〒299-2403 千葉県南房総市富浦町原岡89番地3		
	URL	https://www.cm-boso.com/		
自治体の担当部署	部署名	商工観光部 観光プロモーション課	E-MAIL	kanko@city.minamiboso.lg.jp
	TEL	0470-33-1091	URL	http://www.city.minamiboso.chiba.jp/